

① モニター ColorEdge CS2420



一般的なモニターでは表現が難しい鮮やかな色の再現に優れ、画面の隅々までムラがない均一な表示、滑らかな階調表現を実現。A3実寸が収まる24.1型、一番人気のモデル。

一般的なノートパソコンと比較してみると……。その違いは一目瞭然!



【主な特長】

- Adobe RGB色域を99パーセントをカバーし、撮影・現像したデータの色を正しく表示
- 画面の部分ごとに明るさや色味のムラがなく、画面の隅々まで均一表示
- 工場での全階調調整による滑らかな階調表現

② プリンター Canon PIXUS PRO-10S/PRO-100S

PRO-10Sは顔料10色インク、PRO-100Sは染料8色インクを搭載。PRO-10Sは黒濃度や階調表現、色安定性に優れ、PRO-100Sは高発色、高光沢、高い色再現性が特長。

顔料インクと染料インクの違いは?

顔料インクは粒子が用紙の表面にとどまることで着色するのに対し、染料インクは用紙の内部に染みこむことで着色します。一般的に顔料インクは高階調・高精細な色再現に優れるので重厚感のある作品に、染料インクは発色がよいので鮮やかな仕上がりが求められる作品に向いています。

【主な特長】

- 色再現領域を大幅に拡大し、優れた安定性を実現する顔料10色インク
- 暗部の色再現を向上させる3色の黒系インク
- 暗部を引き締めるクロマオプティマイザー

【主な特長】

- 高発色性・高光沢性に優れた染料8色インク
 - 従来モデルに比べて印刷スピードが大幅に向上し、高い生産性を実現
- ※ A3ノビ(フチあり)のカラー印刷を約1分30秒でプリント可能

PIXUS PRO-10S



向いている作品イメージ: 落ち着いた風合い、重厚感など

PIXUS PRO-100S



向いている作品イメージ: 鮮やか、臨場感など

③ 電気スタンド Z-80pro-EIZO



プリントの色は光源の色に大きく左右される。色評価の基準となる5000Kの演色性の高い環境光下での作業が理想。

④ レタッチソフト Photoshop CC/CS6

⑤ プラグインソフト Print Studio Pro

プリントの際に便利なキヤノンPIXUS PROシリーズ対応のプラグインソフト(キヤノンホームページから無償ダウンロード)。用紙の種類・サイズから余白・余黒の設定、明るさやコントラスト、カラーバランスの補正までスムーズにプリントを仕上げることができる。

QUICK COLOR MATCHとPIXUS で楽しむカンタン、スムーズなプリント作品づくり



難しい手順は一切不要!

思い通りのプリント作品に仕上げるために欠かせないのが、モニター表示と写真プリントの色合わせ。これまでは個別に設定・調整が必要でしたが、EIZOの「Quick Color Match」を使えば、それらの難しい手順は一切不要! 今回は「金沢写真部 FOCUS」の皆さんに「Quick Color Match」を使ったプリントづくりを体験していただきました。

これまでは……

モニターの調整

↓
レタッチソフトの設定

↓
プリンター設定

↓
正しい照明の下で確認

↓
マッチング

Quick Color Matchは
プリントづくりに必要な
モニター、レタッチソフト、
プリンターの3つを
自動で調整・設定。
だから簡単に色合わせできる!

効率
アップ!

最適な作業環境をつくろう!

効率的な作業のためには環境づくりが欠かせません。Quick Color Matchに対応したおすすめ機材を次ページで紹介いたします。

モニター表示とプリントの色合わせは
Quick Color Matchが解決

モニター表示とプリントの色が合わなければ、何度もプリントをやり直すことになり、効率的な作品づくりはできません。プリントの色合わせのためには、具体的に●モニターの調整 ●レタッチソフトの設定 ●プリンターの設定 ●正しい照明の用意が必要なのですが、何だか難しそう……というイメージがあるのは事実。そこでおすすめしたいのがEIZOから無償で提供されるソフトウェア「Quick Color Match」です。このソフトウェアは、モニターのみならずレタッチソフト、プリンターの設定も自動で行ってくれるすぐれもの。カンタンにモニターとプリントの色合わせが可能です。

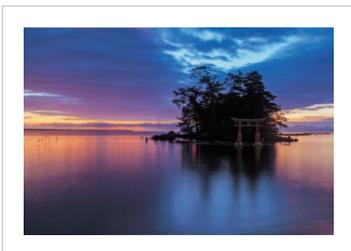
詳細・ダウンロードは

EIZO QCM

で検索

金沢写真部 FOCUS

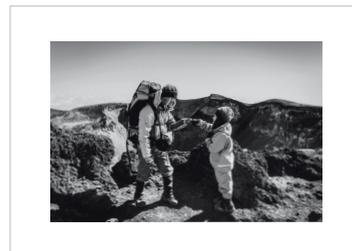
金沢市をベースに毎月の勉強会や定期的な撮影会、部員限定のイベントなどを行っている。12月16日(金)~18日(日)には、金沢市民芸術村アート工房と里山の家で「金沢写真部 FOCUS展」を開催。 <http://focus-kanazawa.com/>



touchさん
PIXUS PRO-100S+プラチナグレード



machaさん
PIXUS PRO-100S+プラチナグレード



Harukiさん
PIXUS PRO-100S+プレミアムマット



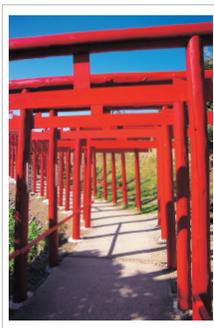
fukuさん
PIXUS PRO-100S+プラチナグレード



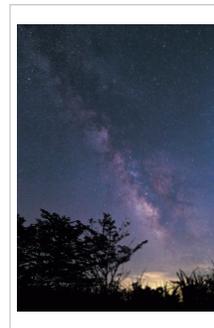
Chiharuさん
PIXUS PRO-10S+ラスター



Rokiさん
PIXUS PRO-100S+プラチナグレード



koutarouさん
PIXUS PRO-10S
+
プラチナグレード



mizさん
PIXUS PRO-10S
+
プラチナグレード



IKKOさん
PIXUS PRO-10S
+
プラチナグレード



IWAさん
PIXUS PRO-10S+プラチナグレード



mameさん
PIXUS PRO-10S+プラチナグレード

モニターの色とほぼ同じ色そのままプリントできることに驚きました。また、プリントする用紙によって仕上がりのイメージがまったく違うので、これからは用紙選びまでを含めて考えていきたいです。(Koutarouさん)

モニターとプリントとの色が合っていれば細かい部分までストレスなく調整できます。反対にモニターとプリントの色がマッチしていなければいくらレタッチしても意味がないのがよくわかりました。(fukuさん)

モニター表示を信頼してプリントできるのがいいですね。プリンターや用紙による仕上がりがイメージの違いにも驚きました。写真はまだまだ奥が深い……。(mizさん)

13名の方にPIXUS PRO-10Sと100Sの両方の機材を試していただき、最後にこの日一番のお気に入りプリントを提出してもらいました。結果的にPRO-10Sが7名、100Sが6名と拮抗した結果に。最適なプリンターは撮影者によって変わるので、自分自身に適したプリンターを見つけて快適なフォトライフを送りましょう!

カラーマッチング作業は初めてでしたが、カンタンな操作でできたことが驚きでした。(Rokiさん)

Quick Color Matchを使うことでプリントまでスムーズに行うことができました。プリンターによる違いも実際のプリントで確認できたので、今後の作品づくりに役立てたいと思います。(junyanaさん)

カラーマッチングすることで、モニター上での操作で迷うことがなくなり、効率が上がりました。(IKKOさん)



実際に操作してみよう!

環境を整え、Quick Color Matchをインストールすれば、いよいよ次はプリントです。かんたん操作でプリントをもっと楽しみましょう!



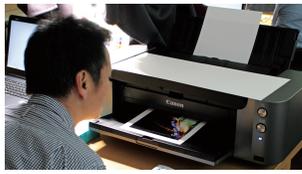
▼START



Quick Color Matchを立ち上げ、使用するプリンターと用紙を設定し、「ここに画像をドロップ」へ画像をドロップ。



Photoshopが自動で起動し、モニターがプリントの色味を再現した表示に自動で設定される。



Quick Color Match画面にある、プリント補助ソフト起動ボタンからワンクリックでPrint Studio Proを立ち上げる。プリンターのカラー設定はすでにQuick Color Matchから自動で行われているので、ここでは、主にプリントレイアウトを好みに合わせて調整し、印刷ボタンを押せばOK。後はプリントを待つだけ。



出力後のプリントを5000Kの環境光下で確認。操作はたったこれだけ。モニター画面の色とプリントの色が合っていれば、作品の作り込みもカンタンに行える。

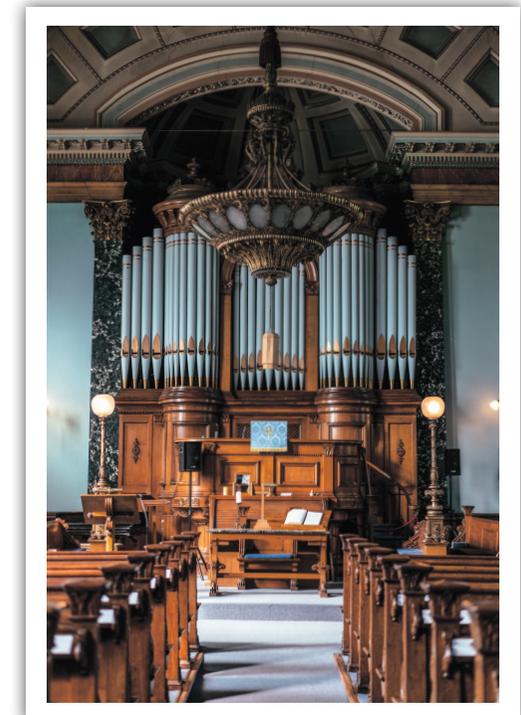


mioさん PIXUS PRO-10S+プレミアムマット

用紙を変えてプリントを楽しもう!

キヤノンでは光沢からマットまでさまざまな用紙がラインナップされています。同じ写真でも用紙によって作品イメージは大きく変わります。いつも同じ用紙ばかりを使うのではなく、自分の作品に合った用紙はどれなのか、作品ごとにいろいろ試してみましょう。

光沢紙 光沢 プロ[プラチナグレード]	半光沢紙 微粒面光沢 ラスター	マット紙 プレミアムマット
鮮やか ←		→ 落ち着き



junyanaさん PIXUS PRO-100S+ラスター